

監督支援業務

令和2年8月4日 (2022/7/15版)

工事監督支援業務等成績評定書					契約番号		
					委託種別		
					完了検査日		
委託名称					主任監督員	氏名	作成年月日
履行場所							
受注者名					総括監督員		
					検査員		
管理技術者氏名		担当技術者氏名		担当技術者氏名			
履行期間		自			完了日		
		至(最終)			最終委託金額	円	
契約担当者名						委託概要	

評価項目			評価区分																		
			主任監督員評定					総括監督員評定					検査員評定								
			a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e				
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	1.業務主旨の理解	6.0	5.0	4.0	2.6	1.2													
		的確な履行	2.法令・技術基準の知識	12.0	10.0	7.9	5.2	2.4													
			3.業務内容についての判断	12.0	10.0	8.0	5.2	2.4													
			4.関係者とのコミュニケーション	12.0	9.9	7.9	5.1	2.4													
	業務目的の達成度	5.必要事項の記載	12.0	10.0	7.9	5.2	2.4														
		6.的確なとりまとめ	3.0	2.5	2.0	1.3	0.6										3.0	2.4	1.8	1.2	0.6
管理技術力	業務実施体制の確性	7.業務実施体制の確性	6.0	5.0	4.0	2.6	1.2										6.0	4.8	3.6	2.4	1.2
	打合せの理解度	8.打合せの理解度	6.0		4.0		1.2														
	指揮系統の迅速性、確実性	9.指揮系統の迅速性、確実性	7.0	5.8	4.6	3.0	1.4	7.0	5.6	4.2	2.8	1.4									
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	10.責任感、積極性、発注者側の視点	4.0	3.3	2.7	1.7	0.8	4.0	3.2	2.4	1.6	0.8									
評定点計			53.0					6.6					5.4								
法令遵守等			0点																		
評定点合計			65点																		
所見																					

評価項目		細目	評定	評価対象項目				
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	1.当該業務の主旨を十分に理解しているか？		1 本業務の目的、内容が理解されていた。			
					2 業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。			
					3 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。			
					4 提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた(地域特性など)。			
			評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d
			評 定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e
			評 点		評価細目チェック数2	c		
		的確な履行	2.法令・技術基準の知識は十分か？			1 業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。		
						2 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。		
						3 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。		
						4 業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。		
			評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d
	評 定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e		
	評 点		評価細目チェック数2	c				
的確な履行	3.業務内容についての判断は的確か？			1 業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。				
				2 業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。				
				3 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。				
				4 業務遂行段階において、発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。				
				5 業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。				
	評価項目数		評価細目チェック数5	a	評価細目チェック数2	d		
	評 定		評価細目チェック数4	b	評価細目チェック数1または0	e		
	評 点		評価細目チェック数3	c				
的確な履行	4.関係者とのコミュニケーションは適切か？			1 日々の業務内容を監督職員に報告するなど常に連絡を密にしていた。				
				2 緊急性のあるもの、ないものとの判断が適切に行われ、監督職員に分かりやすく伝えられた。				
				3 現場での問題点などを迅速に監督職員に伝え、問題解決に繋がる提案をした。				
				4 関係者(工事受注者等)との対話を心がけ、トラブルがなかった。				
	評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d		
	評 定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e		
	評 点		評価細目チェック数2	c				
業務目的の達成度	5.必要事項が適切に記載されているか？			1 契約書等に提示された項目が、漏れなく実施された。				
				2 監督職員からの指示事項が、漏れなく実施された。				
				3 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。				
				4 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。				
	評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d		
	評 定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e		
	評 点		評価細目チェック数2	c				
業務目的の達成度	6.業務に求められる的確な取りまとめがされているか？			1 業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。				
				2 業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。				
				3 業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。				
				4 業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。				
	評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d		
	評 定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e		
	評 点		評価細目チェック数2	c				

評価項目		細目	評定	評価対象項目				
管理技術力	7.業務実施体制の的確性			1 業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。				
				2 当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。				
				3 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。				
				4 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。				
		評価項目数		評価細目チェック数4	a	評価細目チェック数1	d	
		評定		評価細目チェック数3	b	評価細目チェック数0	e	
		評点		評価細目チェック数2	c			
	打合せ内容の理解	8.発注者との打合せは適切か？			1 打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。			
					2 受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。			
			評価対象項目		評価細目チェック数2	a		
			評定		評価細目チェック数1	c		
		評点		評価細目チェック数0	e			
指揮系統の迅速性・確実性	9.情報伝達の基本は守られているか？			1 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。				
				2 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。				
				3 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。				
				4 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。				
				5 担当技術者への技術的関与が的確であった。				
	評価項目数		評価細目チェック数5	a	評価細目チェック数2	d		
	評定		評価細目チェック数4	b	評価細目チェック数1または0	e		
	評点		評価細目チェック数3	c				
取組姿勢	10.責任感、積極性、発注者側の視点			1 管理技術者、担当技術者として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。				
				2 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。				
				3 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問合せや確認が迅速になされた。				
				4 発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。				
				5 業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。				
	評価項目数		評価細目チェック数5	a	評価細目チェック数2	d		
	評定		評価細目チェック数4	b	評価細目チェック数1または0	e		
	評点		評価細目チェック数3	c				

評価項目		評価の視点	評定	評価対象項目		
プロセス評価	管理技術力	指揮系統の迅速性・確実性 9. 指揮系統の迅速性・確実性		1 指示系統の迅速性が確保されている。		
				2 指示系統が系統どおり確実に実施されている。		
				3 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。		
				4 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。		
				5 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。		
		評価項目数	評価細目チェック数5以上…………… a	評価細目チェック数2…………… d		
		評 定	評価細目チェック数4…………… b	評価細目チェック数1または0…………… e		
		評 点	評価細目チェック数3…………… c			
	プロセス評価	取組姿勢	10. 責任感、積極性、発注者側の視点		1 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。	
					2 当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。	
				3 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。(理由: )		
				4 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。		
				5 その他(理由: )		
		評価項目数	評価細目チェック数5以上…………… a	評価細目チェック数2…………… d		
		評 定	評価細目チェック数4…………… b	評価細目チェック数1または0…………… e		
		評 点	評価細目チェック数3…………… c			
業務執行に係る過失に伴う減点		業務執行上の過失	業務執行上の過失		1 業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。	
					2 関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。	
				3 業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。		
				4 業務実施体制に問題があった。		
				5 その他(理由: )		
		評価項目数	評価細目チェック数1つ毎に3点減点			
		評 点				
	中立性・公平性に係る過失	中立性・公平性に係る過失	中立性・公平性に係る過失		1 中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、受注者に帰する過失があった。	
					2 その他(理由: )	
					評価項目数	評価細目チェック数1つで3点減点(チェック数は1つまで)
				評 点		
				評 点		
守秘性に係る過失	守秘性に係る過失	守秘性に係る過失		1 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。		
				2 その他(理由: )		
				評価項目数	評価細目チェック数1つで3点減点(チェック数は1つまで)	
				評 点		
				評 点		
評価項目		総括	法令遵守等の該当項目一覧表			
法令遵守等	法令遵守等	法令遵守等		措 置 内 容	点数	
				1 本件業務に関して入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外	-10 点	
				2 本件業務に関して入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-8 点	
				3 本件業務に関して入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-6 点	
				4 本件業務に関して入札参加停止1ヶ月未満	-5 点	
				5 本件業務に関して入札参加停止要綱上の警告	-4 点	
				6 本件業務に関して入札参加停止要綱上の注意喚起	-2 点	
				7 文書注意	-4 点	
				8 口頭注意	-2 点	
				9 業務関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-1 点	
	評 点					

評価項目		細目		評定	評価対象項目	
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度	6. 業務に求められる的確な取りまとめがされているか？		1 業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。	
					2 業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。	
					3 業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。	
					4 業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。	
		評価項目数		評価細目チェック数4……………	a	評価細目チェック数1……………
	評定		評価細目チェック数3……………	b	評価細目チェック数0……………	e
	評点		評価細目チェック数2……………	c		
	管理技術力	7. 業務実施体制の的確性		1 業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。		
				2 当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。		
				3 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。		
			4 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。			
評価項目数			評価細目チェック数4……………	a	評価細目チェック数1……………	d
評定		評価細目チェック数3……………	b	評価細目チェック数0……………	e	
評点		評価細目チェック数2……………	c			

### 項目別評定点内訳表

委託名称			
履行場所			
受注者名			
履行期間	～		
委託金額	円		
完了日		検査日	

		評価項目	
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	4.0 / 6.0
		的確な履行	23.8 / 36.0
		業務目的の達成度	11.7 / 18.0
	管理技術力	業務実施体制の的確性	7.6 / 12.0
		打合せの理解度	4.0 / 6.0
		指揮系統の迅速性、確実性	8.8 / 14.0
	取組姿勢	責任感・積極性・発注者側の視点	5.1 / 8.0
評定点計			65.0 / 100
法令遵守等			
評定点合計			65 / 100

※ 評定点は65点を基礎点として加点、減点しています。